

組織名	押辺地区環境保全協議会				
対象農用地	農業用施設				■ 農地維持
【農地維持】 62.5 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上 (農村環境保全活動まで)
【資源向上】 62.5 ha	16.5 km	15.6 km	23.9 km	9箇所	■ 資源向上 (多面的機能の増進)
農業者 約	165名	活動開始年度	平成 19 年度	活動	15 年目
農業者以外の構成団体	上・下押辺区、上・下公民館、下池・田殿池・野口池・白旗池水利組合、上・下押辺子供会育成会、下押辺高砂会、長寿会、笠間市消防団第27分団、八龍会、女性会、防犯パトロール、八龍・鹿島神社				
地域の概略	本地域はJR岩間駅から東に4km程、一級河川涸沼川の右岸に位置し、県営ほ場整備事業岩間地区換地4工区（昭和40年代後半）によって整備された水田地帯です。この事業を始める以前は、2つの自治会及び各水利組合が別々に農業用施設を管理してきました。				

◆上半期の活動報告◆

令和3年度の総会



いつ:4月

令和3年度の総会を開催しました。昨年に引き続き新型コロナウイルスの感染予防の観点から屋外での開催としました。

いつ:4月

農業者との意見交換会を実施しました。ため池、水路、農道の農業用施設の状況等を確認しました。



いつ:6月

刈り払い機の安全使用に関する自主研修を実施しました。

いつ:6月

農用地、水路、道路、ため池の点検及び機能診断を実施しました。現地での点検、機能診断を踏まえて、今年度の実施計画を策定しました。



◆休耕地を利用した景観形成◆

ひまわりの植栽



「休耕地を利用した景観形成」として、ひまわりを植栽しています。岩間第二小学校の児童が見学を訪れました。

◆今後の展望◆

当受益地内において、現在、パイプラインの再整備を計画し、実施に着手するところですので、受益者に対して水管理の徹底をお願いしているところです。特に「ため池」を利用した自然圧パイプラインを導入する予定ですので、水管理が重要になります。

◆令和3年度下半期のスケジュール◆

11月	農道付近の清掃
12月	保全地域の草刈り
12月	希少種生息地の木道補修
1月	水路付近のこさ払い
1月	排水路・農道・堤体の芝焼き
2月	機場の点検
3月	排水路の泥上げ、補修